※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	2	VISTA Logic and Expression Ⅰ（三省堂） REPRAT―表現ドリル（数研出版） Data Base 1700（桐原書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅰの授業は、実用的なコミュニケーションの力をつける授業です。具体的な言語使用場面を設定し、目的に応じて簡潔に話したり、書いたりする力を養います。4技能の中では「聞く」「書く」「話す」を中心とした言語活動です。自分の考えをまとめ、発表する機会も多く設けています。楽しみながら自己表現してみましょう。

・自分の言いたいことを伝えるためには、語彙・表現・文法に関する知識が必要です。これらの知識を確実にするため引き続き既習内容を復習していきます。単語テストも実施します。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】履修科目：「論理・表現Ⅰ」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。身の回りのことについて聞き取ることができる。	・基本的な語句や表現から構成される英文を文法事項などの知識も活用して的確に読み取り音読することができる。	・基本的な語や表現を使って、日常的な事柄についてやり取りすることができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用し、簡単な英文を書くことができる。 ・自分についての基本的な情報を書くことができる

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、放して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Let's Start 1〜4 Lesson 1 “Bouldering? How Nice!” ボルダリング? いいね!!	聞くこと	a: 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などの対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「クラブ活動」や「高校生活でしてみたいこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について理解し、円滑に言語活動を行う技能を身に付けている。 b: 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、イラストなどを活用しながら理解している。 c: 中学までに学習した「アルファベット」「品詞」「つなぎ言葉」「語順」について、主体的に、イラストなどを活用しながら理解しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、「共感を示す」表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 b: 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 自己紹介するために必要となる「現在形（be 動詞 / 一般動詞）」に関する事項を理解している。 b: 自分のことについて、時制の使い分けや単語に注意しながら文を書けている。 c: 自分のことについて、時制の使い分けや単語に注意しながら文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	中間考査			
	Lesson 2 “Famous People” この人は何をした人？ Lesson 3 “Aquarium Adventure” 今、クラゲに夢中だよ！	聞くこと	a: 「歴史上の人物」、「今していること」や「過去にしていたこと」についての対話文を聞いて、内容を聞きとる技能を身に付けている。 b: 「歴史上の人物」、「今していること」や「過去にしていたこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「歴史上の人物」、「今していること」や「過去にしていたこと」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: 相手にその人の魅力が伝えるために必要となる「過去形（be 動詞 / 一般動詞）」や、SNS で伝えられるために必要となる「現在進行形」および「過去進行形」に関する事項を理解している。「発表の始めと終わり」「許可を求める」の表現の意味や働きを理解している。 b: 「歴史上の人物」、「今していること」や「過去にしていたこと」について、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開に意識して読み取れている。 c: 「歴史上の人物」、「今していること」や「過去にしていたこと」について、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開に意識して読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について、「発表の始めと終わり」の表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 b: 相手にその人の魅力が伝わるように、 紹介したい「歴史上の人物」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 c: 相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	Speaking test

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 「今していること」や「過去にしていたこと」について、「許可を求める」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 b: SNS で伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、情報や自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: SNS で伝えられるように、 「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	定期考査 単語テスト
	期末考査			
2	Activity Station 1 やり取りのコツ Daily Conversation 1 「買い物」の表現 Can I try it on? Lesson 4 “My Summer Plan” JAXA へ行くよ	聞くこと	a: 「買い物」について、相手の発言を促す質問やそれに答える表現、論理の構成や展展開などに気を付けながら、内容を聞きとる技能を身に付けている。 b: 「買い物」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 海外で買い物をするために、「買い物」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: 「夏休みの予定」を伝え合うために必要となる「未来表現（will / be going to）」に関する事項を理解している。「誘う・提案する」表現の意味や働きを理解している。 b: 「夏休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を意識して読み取れている。 c: 「夏休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を意識して読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「やり取り」に必要な表現や態度に注意をしながら、円滑に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 b: 効果的なやり取りをするために、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: 効果的なやり取りをするために、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 「誘う・提案する」表現の意味や働きを理解している。 b: 自分の今後の休暇の予定について、「誘う・提案する」表現を用いてまとまった文を書けている。 c: 自分の今後の休暇の予定について、「誘う・提案する」表現を用いてまとまった文を書こうとしている。	定期考査 単語テスト
	中間考査			
	Lesson 5 “UFO Sightings” キミは UFO を見たことがあるか?! Lesson 6 Homestay ホームステイにチャレンジ！ Activity Station 2 ライティングのコツ	聞くこと	a: 「経験したこと」「完了したこと」「継続していること」についての対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 b: 「経験したこと」「完了したこと」「継続していること」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「経験したこと」「完了したこと」「継続していること」について、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: 「自分が経験したこと」を紹介するために必要となる「現在完了形（経験 / 継続）」に関する事項を理解している。英語で Email を書くために必要となる「現在完了形（完了 / 現在完了進行形）」に関する事項を理解している。 b: 「聴衆を引きつける」表現や「メールのあいさつ」での表現に注目して、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を意識して読み取れている。 c: 「聴衆を引きつける」表現や「メールのあいさつ」での表現に注目して、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を意識して読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: 「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」について、「聴衆を引きつける」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを書いてまとめた文を基に、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 b: 「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 c: 「自分が経験したこと」を紹介するために、「経験」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。	Speaking test

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「パラグラフの型」を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 b: まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	定期考査 単語テスト
	期末考査			
3	Daily Conversation 2 「レストラン」「カフェ」での表現 I'll have it. Lesson 7 “Which Is Faster?” いろいろなものを比べると… Lesson 8 “Great Inventions” あなたが選ぶすぐれた発明品は?!	聞くこと	a: 「レストラン」「カフェ」での、相手の発言を促す質問やそれに答える表現、論理の構成や展展開などに気を付けながら、内容を聞きとる技能を身に付けている。 b: 「レストラン」「カフェ」での対話において、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 「レストラン」「カフェ」での対話において、対話の概要や要点、必要な情報を聞き取ろうとしている。	Listening test
		読むこと	a: いろいろなものを「比較」するために必要となる「比較（比較級 / 最上級 / as … as 〜）」、身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために必要となる「助動詞（can / may）」に関する事項を理解している。 b: 「驚く」表現や「理由を述べる」表現に注目して、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を意識して読み取れている。 c: 「驚く」表現や「理由を述べる」表現に注目して、その人の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を意識して読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと	a: いろいろなものを比較するために、「比較」について、「驚く」表現などを用いて、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合う技能を身に付けている。 b: いろいろなものを比較するために、「比較対照する物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 c: いろいろなものを比較するために、「比較対照する物」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。	Speaking test
		書くこと	a: 紹介したい「発明品」について、「理由を述べる」表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 b: 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 c: 紹介したい「発明品」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。	定期考査 単語テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度